

# 2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



プロジェクト名称 【参加人数: 14名】

## 『佐渡の歴史的建造物をめぐる案内本作成プロジェクト』

活動概要・目的 【活動期間: 2011年6月1日 ~ 2012年3月31日】

本プロジェクトは、建築系学生が主体となり、佐渡島の歴史ある社寺建築に焦点をあて、建築史調査、写真撮影、所有者へのヒアリング、概要等をまとめる。その成果を『佐渡の社寺建築図鑑』と題した冊子を作成し、それを島内で配布することで、佐渡の観光案内本としての機能を持たせ、地域活用に貢献する事を目的とする。

### 年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
6/23	調査する寺社建築の選定	図書館及び研究室	島内に所在する寺社建築数の把握、選定する基準決め
6/24	"	図書館及び研究室	"
6/28~	佐渡文研所長と打ち合わせ	学内(教室棟)	調査対象の寺社建築の所在地確認や相談など
7/4	調査する寺社建築の選定	図書館及び研究室	島内に所在する寺社建築数の把握、選定する基準決め
7/6	調査対象の決定	図書館	調査対象候補から15件を選定、島内における場所の把握
7/7	"	図書館及び研究室	"
7/11	管理者、所有者へのアポイント	研究室(電話)	佐渡文研所長、web上からの情報収集
7/12	"	"	"
7/15	"	"	"
"	調査対象の再検討	図書館	調査対象候補の再検討(調査、ヒヤリングの可否による)
7/16	"	"	"
7/18	現地調査日程の準備・調整	各自	管理者、所有者へ連絡、宿泊先予約、移動手段の検討と班分け

# 2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



## 年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
6/19	現地調査日程の準備・調整	各自	管理者、所有者へ連絡、宿泊先予約、移動手段の検討と班分け
6/25	"	"	"
6/26	"	"	"
8/1	"	"	"
8/8	現地調査	トキ交流会館(宿泊先)	蓮華峰寺の実測調査、その他寺社の写真撮影、ヒヤリング
8/9	"	"	"
8/10	"	"	"
8/11	"	"	"
8/12	"	"	"
8/22～	現地調査情報のまとめ	研究室・各自	調査結果から得られたデータの整理・分類
9/15	現地調査(第二次)	トキ交流会館(宿泊先)	寺社建築の写真撮影及びヒヤリング、冊子配布場所の検討
9/16	"	"	"
9/17	"	"	"
10/17～	情報共有と文章の推敲・まとめ(一次)	図書館及び研究室	メンバー各自担当の寺社建築データのまとめ作業
1/16～	情報共有と文章の推敲・まとめ(二次)	"	"
2/6	冊子製本部数と配布場所の検討	研究室	まとめた冊子の印刷部数と島内での配布場所の決定
2/13	"	"	"
"	冊子の製本作業	研究室	島内配布目的の冊子の印刷及び製本作業
2/17～	佐渡島内の冊子の配置	汽船乗り場など	最終目的である寺社建築に関する冊子の配布

# 2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



## プロジェクトの成果・結果・達成度・関係者からの評価

本プロジェクトの概要は、学生主体でいかに地域貢献を行うことができるかを重視した活動としてスタートさせた。佐渡島の寺社建築にスポットを当て、多くの貴重な建造物が残る一方、島内所在の寺社建築を統括的にまとめた読み物はほとんどなく、特に地元住民や観光客に対して広くその存在を認識できるものがなかった。そのため、本プロジェクトメンバーがその部分に焦点を定めた点は客観的に評価できるものだと言える。地元のNPO法人関係者との打ち合せや現地調査など、実際に島内で活動することを重要視し、冊子にまとめる分、できるだけ多くの寺社建築が調査できるよう努めた。特に蓮華峰寺の建築史調査(実測調査など)に関しては、一定の成果が得られた。資金の関係上、調査日数は限られたものとなつたが、最終的に島内に赴き冊子を配布し、観光客などから良い評価をいただいた。

## 受賞・メディア取材(新聞、広報誌、TV等)

特になし

## プロジェクト活動を振り返って(チームとして成長したこと、感動や印象に残っていること、反省、今後の展望について)

### チームで成長した事

- ・地域貢献を目的として、学生一人ひとりが主体的にプロジェクトに邁進できた
- ・関係者への連絡や依頼、現地調査など多くの方と直接交流することで広い視野をもって行えた
- ・読みやすい冊子をつくるための表現力と手法を得られた

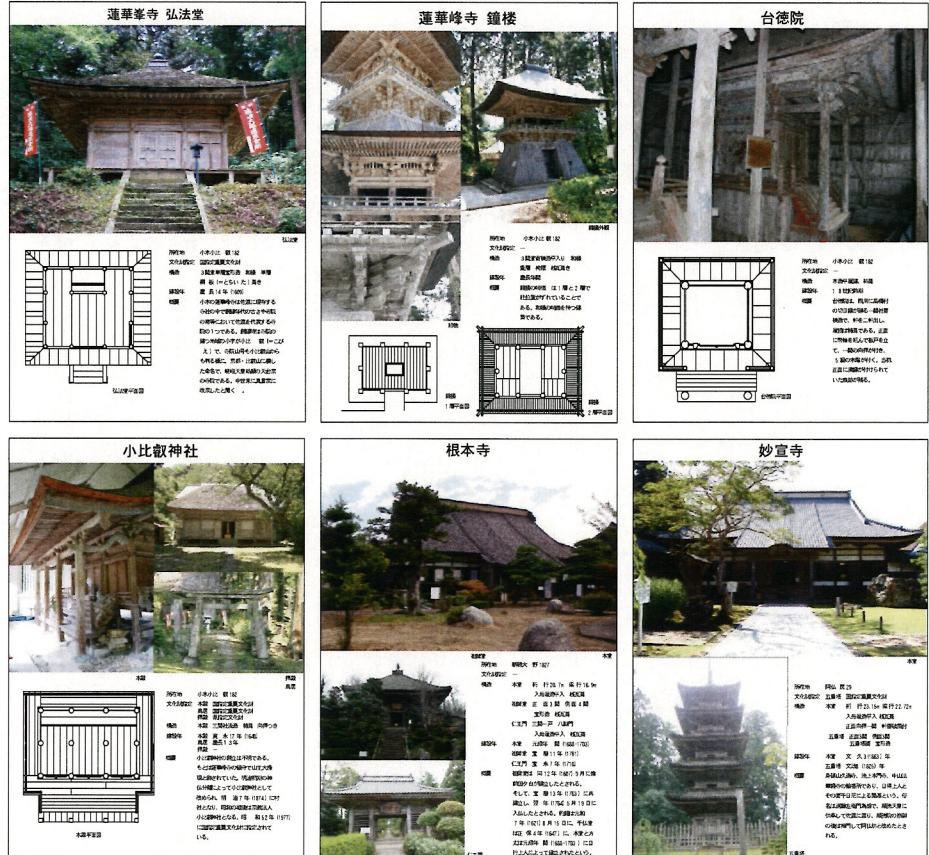
### 感動や印象に残っていること

- ・現地調査を通して、佐渡の寺社建築に訪れ多くの知識経験を得たと同時に現地調査に至るまで段取の重要さを感じた

### 反省と今後の展望について

- ・調査をスムーズに行うため現地の交通の把握が不十分であった
- ・配布場所や冊子の効果測定の方法を入念に行うことで、プロジェクト内容のみならず地域側の目線による優位性が出てくると感じた

### 『佐渡の寺社建築図鑑』より一部抜粋



# 2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



## プロジェクト活動写真

